

蘭島文化振興施設に係る指定管理者の候補者の適否判断について

蘭島文化振興施設（蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、白雪楼、松濤園、昆虫の家「頑愚庵」、三之瀬御本陣芸術文化館、春蘭荘・松籟亭・煎茶室）の指定管理者の候補者について次のとおり適否判断しました。

1 施設の概要

(1) 所在地 呉市下蒲刈町地内

(2) 設置目的 美術、歴史遺産及び自然科学資料に関する市民の知識及び教養の向上を図り、文化の発展及び生命の尊厳を学び、並びに教育、学術研究及び文化交流に資するための施設として、設置する。

2 募集の概要

(1) 募集期間 令和6年8月1日（木）から令和6年9月2日（月）まで

(2) 候補者

団体名	団体所在地	代表者氏名
公益財団法人 蘭島文化振興財団	呉市下蒲刈町下島2361番地の7	理事長 海生 泰定

3 審査の概要と結果

(1) 審査方法

蘭島文化振興施設指定管理者選定委員会において、応募者から提出された書類及びヒアリング等をもとに、各委員が審査基準ごとにその適否を審査しました。

(2) 審査基準

審 査 基 準	主な評価の視点	配点
ア 事業計画書等の内容が、利用しようとする者の平等な利用が図られるものであること。	・利用者の平等利用の確保 ・不当な利用制限項目の有無 ・特定の者のみに有利な利用形態の有無	適・否 ※否は失格
イ 事業計画書等の内容が、施設の適切な維持及び管理が図られるものであること。	・適正に管理を行える体制（人員配置等） ・適正かつ確実な維持管理 ・施設の設置目的や性格、関係する法令、条例等についての理解 ・収蔵品の適正な保守管理 ・苦情への対応や個人情報の取扱い ・事故・災害等の緊急事態に対応可能な体制	適・否 ※否は失格
ウ 事業計画書等の内容が、利用促進が図られるものであること。 市の芸術・文化の向上が図られるものであり、具体性・現実性があること。	・施設の利用促進に係る具体的な取組（サービス向上等） ・利用者数等の数値目標 ・利用者の要望（ニーズ）把握に係る具体的な取組 ・各施設の特徴を生かした独自性のある提案 ・市の芸術・文化の向上を意識した事業	適・否 ※否は失格
エ 事業計画書及び収支予算書の内容が、適切かつ管理経費の縮減が図られるものであること。	・適切な収支計画書の規模・内容 ・施設間の効果的な連携 ・適切な提案額 ・管理経費の縮減のための工夫	適・否 ※否は失格
オ 施設の管理を安定して行う能力を有するものであること。	・経営状況 ・安定した管理を行える体制（有資格者の配置等）	適・否 ※否は失格
カ その他施設の設置目的又は性格等に応じて別に定める基準	・職員の雇用についての考え方 ・市の施策との連携 ・地域住民への配慮	適・否 ※否は失格
総 合 判 定		適・否 ※否は失格

(3) 審査結果

審査結果は次のとおりで、公益財団法人蘭島文化振興財団を本施設の指定管理者の候補者に選定しました。

応募者	公益財団法人 蘭島文化振興財団	【評価した点】 ・安定的な管理運営が期待できる。 ・地域の重要な文化施設であるとともに、観光施設としても今後の更なる活用が期待できる。 ・子どもを対象とした教育普及事業やギャラリーコンサートなど、施設の特徴を生かした自主事業に取り組んでいる。
総合判定	適	
【内訳】 審査基準	適	
ア	適	
イ	適	
ウ	適	
エ	適	
オ	適	
カ	適	

4 指定期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

5 委員会の議事概要

(1) 選定委員会の開催状況

- ア 開催日時 令和6年10月23日（水）
イ 開催場所 本庁舎8階851会議室
ウ 出席者 民間の学識経験者6人，呉市職員1名 計7人

(2) 議事概要

ア 主な意見等

- ・蘭島文化振興施設は、非日常を体験できる施設である。しっかり広報をして入館者数を増やす取り組みをして欲しい。
- ・利用料金収入が大きく見積もられていない。自主事業や、その他の企画で利用料金収入を上げること考えて欲しい。
- ・呉市立美術館と資料の貸し借りだけではなく、学芸員の人的交流をし、専門知識を市全体で活かせるようにして欲しい。

イ 委員会の結論

指定管理者の候補者の選定に関する事項等の評価の結果、公益財団法人蘭島文化振興財団は候補者として適当であると認められる。

【問い合わせ】呉市文化スポーツ部文化振興課（電話 0823-25-3461）